様式第９

議　事　録

会　議　名	令和７年第１回西枇杷島警察署協議会（定例会）
日時・場所	令和７年２月６日（木）午前８時55分から午前10時45分までの間 西枇杷島警察署　講堂
出　席　者	１　委員　８　名（定数 10 名） 猿渡　久人　　会長　　丹羽　幸雄　　副会長 河野　ともえ　委員　　石丸　昌弘　　委員 渡辺　容子　　委員　　田中　佳奈子　委員 西依　勝男　　委員　　水上　雅　　委員
	２　警察署員　９　名 渡邊署長　　谷口副署長　　大矢警務課長 田中会計課長　　髙松生活安全課長　田中地域課長 小嶋刑事課長　　荻田交通課長　　岩田警備課長
	３　有識者等 なし

１　会長、副会長の選出

委員の互選により、猿渡委員を会長に選出し、会長は、丹羽委員を副会長に指名した。

２　会長挨拶

３　署長挨拶

４　報告内容

(1) 管内の治安情勢

(2) 前回の意見・要望に対する具体的な施策の推進状況

ア　前回の協議事項

年末に向けての交通死亡事故抑止対策

イ　前回の意見・要望

・　高齢者対象のスマホ教室等、あらゆる機会を利用して交通事故防止の啓発・広報活動ができるとよいと思う。

・　通学路や生活道路での交通事故防止のため、ガードパイプ等の設置や必要な道路標示の設置、その管理をしていく必要があると思う。

・　交通事故の注意喚起のため地道な取締りの活動をコツコツと行っていくことが重要であると思う。

ウ　施策推進状況

様式第９（続紙）

・　高齢者を対象としたスマホ教室を開催し、スマートフォンを利用して「アイチポリス」の登録や歩行者・自転車の交通ルールを周知した。
・　管内の小中学校においてアプリを活用した交通安全教育を実施した。
・　管内の自転車用ヘルメット着用推進協力店に対し、交通ルールや道路交通法改正等を周知するためのチラシ配布やポスター掲示を依頼した。
・　人身事故発生交差点において路面標示の補修や強調表示、カラー舗装等の対策を実施した。
・　悪質かつ危険性の高い違反や死亡事故に直結しやすい自転車利用者、事故を誘発する恐れのある駐車違反に対し取締りを実施した。

５　協議事項

西枇杷島警察署に望む警察活動

６　発言の要旨

・　不在の交番をよく見るが、中に警察官がいると安心感があるため、できるだけ不在にしないでほしい。
・　警察の怖いイメージを払拭するため、地区の担当警察官から地域住民に対し、自己紹介をする場があるとよいと思う。
・　地区の担当警察官と地域住民の人間関係が構築されれば、様々な情報交換ができてよいと思う。
・　市民に緊張感と安心感を与えるため、限られた人数ではあるが、引き続き地道な各種警察活動をお願いしたい。
・　様々な団体の会合等の機会を利用して警察の広報を行えば、参加者から家族、知人等に広報に内容が広まり効果的であると思う。

７　意見・要望

安心して安全な暮らしができる街づくりのための警察活動をしてほしい。

８　その他

(1)　その他の意見・要望

警察の功績や活躍をもっとアピールすれば警察官採用試験の受験希望者が増えると思う。

(2)　次回開催予定

令和７年５月中旬ころ

備考　用紙の大きさは、日本産業規格Ａ４とする。